

研究機関名：国立大学法人新潟大学

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の person 費支出に係る  
活用実績報告書（令和7年度）

## 1. 実施状況

①事業名	②直接経費から person 費を支出し た、所属 PI の人 数（人）	③所属する PI につ いて、直接経費から 支出した person 費の総 額（円）	④所属する PI につ いて、直接経費から person 費を支出したことによ り確保した財源の総額 （円）
JST 創発的研究支援事業	2	1,100,000	1,100,000
JST 戦略的創造研究推進事業（さきがけ）	1	1,000,000	1,000,000
JST 戦略的創造研究推進事業（CREST）	1	900,000	900,000
JST 大学発新産業創出 基金事業（スタートアップ・エコシステム共創プログラム）	1	4,103,000	4,103,000
AMED 脳神経科学統合 プログラム	2	5,580,000	5,580,000
AMED 難治性疾患実用 化研究事業	2	4,170,000	4,170,000
AMED 認知症研究開発 事業	1	1,845,000	1,845,000
AMED 革新的先端研究 開発支援事業	1	1,200,000	1,200,000
総務省 電波資源拡大の ための研究開発	1	1,607,894	1,607,894
総務省 持続可能な電波 有効利用のための基盤技 術研究開発事業	1	621,180	621,180
外部機関との共同研究等	1	900,000	900,000
合計	14	23,027,074	23,027,074

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

競争的研究費の直接経費から人件費を支出した研究者に対する特別報奨の支給、研究活動に伴う出張時における子供の帯同又は一時預かり保育等を利用する研究者に対する係る費用の一部支援等を行い、当該研究者の処遇改善や研究活動支援を図り、パフォーマンスの向上やワーク・ライフ・バランスの推進に寄与した。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等の URL を記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

<https://www.niigata-u.ac.jp/contribution/research/support/pijinkenhi/>